

令和 7 年度の取組予定について

京都府水道事業広域的連携等推進協議会 令和 7 年度幹事会

令和 7 年 4 月 1 6 日（水）

京都府建設交通部水道政策課

令和 7 年度 of 取組予定（目次）

- 1 市町村水道支援に関する取組
 - ・ 研修会等の開催
- 2 広域連携等に関する取組
 - ・ 研究会の開催
 - ・ 経営基盤強化検討業務
- 3 上下水道リスクマネジメント会議の開催
- 4 市町村上下水道経営基盤強化交付金の拡充

1 市町村水道支援に関する取組（研修会等の開催）

実施内容

- ▶ 京都府では、水道事業者等の取組の支援の一つとして、引き続き人材育成や技術力向上のための研修会等を開催
- ▶ 研修会

時期	名称	内容
4月～6月	市町村上下水道初任者研修（事務①）	公営企業財務会計（基礎）
	市町村上下水道初任者研修（事務②）	公営企業の現状、国庫補助 等
	市町村水道初任者研修（技術）	配水管維持管理 等
7月～9月	日本水道協会京都府支部・京都府合同研修会（事務部門）	水道事業者の基盤強化に関連する内容
10月～12月	水循環プラットフォーム研修	公営企業財務会計（応用）等
令和8年 1月～3月	水道水質管理技術研修	水道水質に関連する内容

- ▶ 浄水場相互訪問事業
訪問希望先や受入可能先について市町村の意向を踏まえ実施

2 広域連携等に関する取組（研究会の開催）①

概 要

- ▶ 「監視システムにおける水道標準プラットフォームの導入」については、圏域問わず有用と考えられるため、「人工衛星による漏水調査」と合わせて全圏域で「水道DX技術の活用」として研究会を実施
- ▶ 中部圏域では、市町より提案のあった「事務の広域連携」の研究会を実施

圏域	R6実施テーマ	R7研究予定テーマ
全圏域	・会計システムの共通化 ・人工衛星等による漏水調査	・会計システムの共通化 ・水道DX技術の活用
南部	・共通マニュアルの策定 ・監視システムにおける水道標準プラットフォームの導入	・共通マニュアルの策定
中部	・経理事務の情報共有 ・各種システムの共同化 →全圏域の「会計システム共通化」にて実施	・事務の広域連携
北部	・水道事業の官民連携 ・人工衛星による漏水調査	・水道事業の官民連携 ・人工衛星による漏水調査

※北部については、市町の自主的な勉強会として実施しているものを研究会として位置付けている

2 広域連携等に関する取組（研究会の開催）②

全圏域

▶ 会計システムの共通化

公営企業会計システムの共通化について、経理事務担当者を中心に研究を進めるとともに、日常の経理事務に関する意見交換会も併せて実施することで、共通化の効果や課題の検討の他、経理事務担当者間の連携強化を図る

▶ 水道DX技術の活用

近年実用化が進む各種水道DX技術の活用について、先進事例調査や導入に関する課題・補助制度等の確認などを実施し、研究を進める

- ・ 監視システムにおける水道情報活用システムの活用
- ・ 人工衛星を活用した漏水調査

など

南部圏域

▶ 共通マニュアルの策定

マニュアルについてのアンケート等を実施し、共通マニュアルを作成

2 広域連携等に関する取組（研究会の開催）③

中部圏域

▶ 事務の広域連携

各種業務の共同発注等の広域連携について、先進事例調査などを実施し、共同発注の可能性等について研究を進める

北部圏域（市町村の自主的な勉強会として開催）

▶ 水道事業の官民連携

「京都府北部連携都市圏推進協議会」における水道事業広域連携に係る勉強会を通して、広域的包括民間委託の導入可能性について研究を進め、今後の方向性についての議論を深める

2 広域連携等に関する取組（経営基盤強化検討業務）

検討内容（案）

▶ 官民連携の導入可能性調査（北部圏域）

- ・ 京都水道グランドデザインで圏域ごとに示した「今後の取組」のうち、北部圏域においては幅広い広域連携の協議を進めていくこととしており、官民連携の導入可能性について検討（基礎調査）を実施
- ・ 得られた結果は検討資料として各市町にフィードバック

▶ その他、検討実施要望のある検討業務

- ・ 事業体からの要望があれば、検討内容等について調整

3 上下水道リスクマネジメント会議（仮称）の開催

概要

▶ 「上下水道リスクマネジメント会議（仮称）」

令和6年度に実施した「地震対応に係る意見交換会」で得られた改善策などについて情報共有や意見交換を行い、各市町村の危機管理や地域の特性を踏まえた災害対応力の向上を目指すため、「上下水道リスクマネジメント会議（仮称）」を開催

○内容（案）

- ・「上下水道リスクマネジメント事業」の実施に係る検討やフィードバック
- ・支援活動や被災時対応の改善策の方向性について、情報共有や意見交換
- ・その他、国補助制度に係る情報提供、先進事例紹介

4 市町村上下水道経営基盤強化事業の拡充

概要

▶ 拡充内容

市町村上下水道経営基盤強化支援事業（府実施事業）において、「上下水道リスクマネジメント事業」を令和7年度に創設し、地域特性に応じた災害時の代替性・多重性の確保や受援体制の構築に資する取組への基礎調査等を実施。

- ・半島という地域特性から大規模災害に対して脆弱な北部から検討したいと考えており、上下水道リスクマネジメント会議で対象地域を決めることとしたい。

- ・災害発生時における上下水道事業の持続可能性向上の観点から「最重要施設（※1）」における上下水道機能確保のための対策（※2）について、広域的な視点で検討を進め、各圏域で「上下水道災害応急計画（仮）」を作成する。

（※1）上下水道耐震化計画において各自治体を選定した重要施設から選定。

（※2）非常用仮設備（浄水・水処理）の配備、ポンプ・管材の備蓄、その他資機材の備蓄などを想定。